

東住吉区地域福祉サポート事業にかかる事業評価結果

(1) 事業の実施状況の評価

3.0	<ul style="list-style-type: none"> ・サポーターが入れ替わる際の対応などに工夫・検討が必要も全体的には良好である。 ・日常的に連携できており、支援もできている。
-----	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(2) 事業の実施体制の評価

評価	左記の理由
3.5	<ul style="list-style-type: none"> ・東住吉区社会福祉協議会としてサポーターへのバックアップ体制もあり良好である。 ・東住吉区社会福祉協議会が部署を横断して事業に取り組んでおり評価できる。

(3) 目標の達成状況

評価	左記の理由
3.3	<p>≪「東住吉区地域福祉サポートセンター」の運営について≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サポーターの人材に恵まれており、新任サポーターの教育・チームワーク育成について良い雰囲気が作られており、育成のための研修も充実している。 ・毎月開催しているサポーター連絡会により、顔の見える関係性やサポーターを孤立させない取り組みが評価できる。また、連絡会の内容も工夫できている。 ・サポーターの氏名が入ったチラシは興味深い取り組みであり、さらに工夫して進めていただきたい。 <p>≪「地域相談窓口」の運営について≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者からの相談が多くなることは想定されるが、子育て世帯や障がい者などからの相談が増えるよう工夫を行う必要がある。 ・生活課題のある高齢者についての相談サポートにきめ細かい対応が行えている。 ・サポーターとして業務にあたっているのか「会館の人」として業務にあたっているのか成果が見えづらい。 <p>≪「見守り相談室との連携」について≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友愛活動など区の特色ある活動の持続が望まれる。 ・現在の活動を継続するとともに、さらに工夫を重ねていくことを期待している。 ・要援護者名簿にかかる個別ケースの連携だけでなく、CSWは日頃よりサポーターと密な関係性を作っておくことが重要である。機能1だけでなく機能2も含めて、さまざまなケースについて共有する機会をさらに増やすことが望まれる。 <p>≪「生活支援コーディネーターとの連携」について≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資源情報の把握において連携が取れていると評価できる。 ・親子サロンでの困りごとなどの尋ね方やアンケート内容についてさらに工夫が行われることを期待する。 ・「シニアのための集いの場マップ」に関しては、活動のきっかけとなる居場所づくりが具体的になされている。幅広い多様な方々の集いの場になることが望まれる。 <p>≪「区・区社協との連携」について≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サポーターとしての能力開発の機会を持っており、連携においては密にできている。 ・サポーターからの声を運営に活かす工夫、仕組みづくりの検討を期待する。

※評価指標については別紙を参照

(4) 各委員の評価

①事業の実施状況の評価

評価点	X 委員	Y 委員	Z 委員
	3.0	3.0	3.0

②事業の実施体制の評価

評価点	X 委員	Y 委員	Z 委員
	4.0	3.5	3.0

③目標の達成状況

評価点	X 委員	Y 委員	Z 委員
	3.3	3.3	3.2

(5) 主な意見等

- ・ 住民の方に見てもらおうチラシなので、言葉の再考など毎年同じような文面やデザインにならないよう考慮してほしい。
- ・ 若年層からのアンケート収集が課題となる。特に、QRコードからの回答をいかに増やしていくかの検討が必要である。
- ・ ホームページはアクセスしてもらう必要がある。若年層には、より身近なSNSの活用が今後は必要となる。例えば、LINEなどで友達登録をしてもらい、メッセージとしてアンケートを送るなど、方法を工夫する必要がある。
- ・ サポーターの入れ替わりは今後も生じることから、今回の経験を生かして、どのように支援すれば円滑な業務に取り組めるかのノウハウを積み重ねていくことを期待する。
- ・ 子育て世帯や障がいのある方への「ゆるやか」な見守りのアンテナを張っていくことが望まれる。
- ・ 東住吉区社会福祉協議会として行っている活動の周知をさらに進めることを期待する。
- ・ 東住吉区社会福祉協議会としての強みを活かした活動をさらに展開していくことが、活性化につながると思われる。